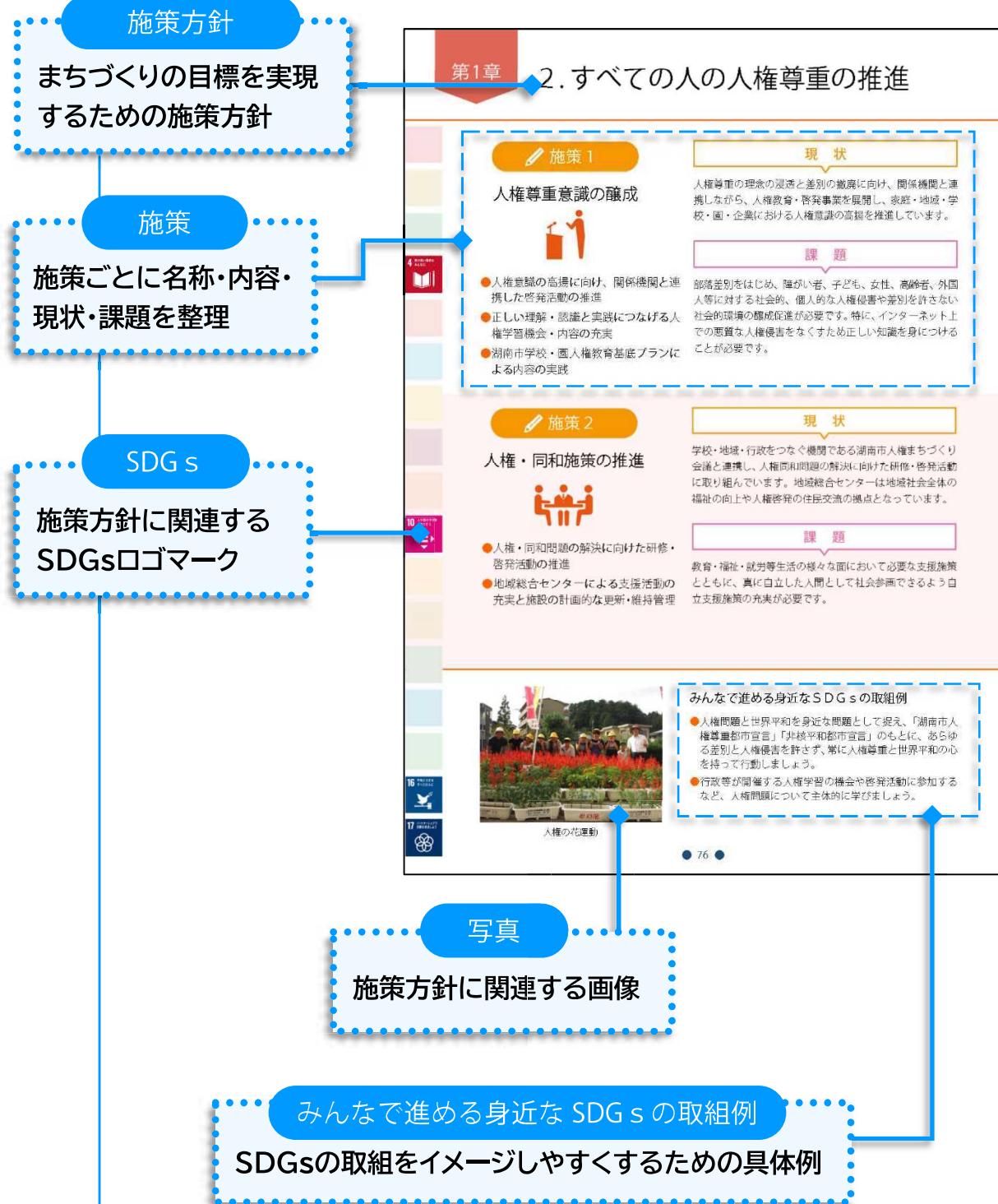


第3部

基 本 計 画

後期基本計画の見方



猫メッセージ

施策方針の内容を簡単に
まとめたメッセージ

みんな違ってみんないい
みんなも自分も大切にできる
気持ちを育てていこう

施策3 相談体制の充実

●関係機関・団体等の多様な相談窓口との連携による総合的な相談体制の強化
●相談員の育成
●相談窓口の周知

現状

部隊差別、児童虐待、DV*（ドメスティックバイオレンス）、外国人差別等、あらゆる人権擁護にかかる相談に的確かつ迅速に対応し、被害者保護や早期解決を図るため、関係機関・団体等と密接な連携により取組を行っています。

課題

だれもが利用しやすい相談窓口の設置とともに、市民の立場にたった相談業務ができるよう専門的な知識や技能の習得等、相談員の人気アップが必要です。

施策4 「非核平和都市宣言」の啓発

●「非核平和都市宣言」に関する啓発活動の推進
●地域・学校等との連携による人権・平和を尊重する意識の醸成

現状

平成17年度（2005年度）に、あらゆる国の核兵器の廃絶を訴え、人間の尊嚴を守り、基本的人権の尊重と恒久平和を求めるため「非核平和都市宣言」を採択しました。同年から平和祈念のつどいを開催し、市民の関心を喚起しています。

課題

戦争を体験した人が少なくなる中、核の拡散、テロ・地域紛争等の多様化、複雑化する世界情勢に応じて、市民の平和問題への関心を喚起するための継続した取組が必要です。

目標指標名	基準値	目標値（令和7年度）
人権講座等の参加者アンケートで「大変良かった」「良かった」と回答する人の割合	91%※	95%

※芦屋市55歳以上（平成27年（2015年）～令和元年（2019年））のアンケート結果の平均値

【 芦屋市人権に関する行動計画 Ⅱ】人権擁護機関引受け、人権対策基本計画、人権教育活性化計画、人権・人知権社会づくり委員会アクション計画

● 77 ●

目標指標

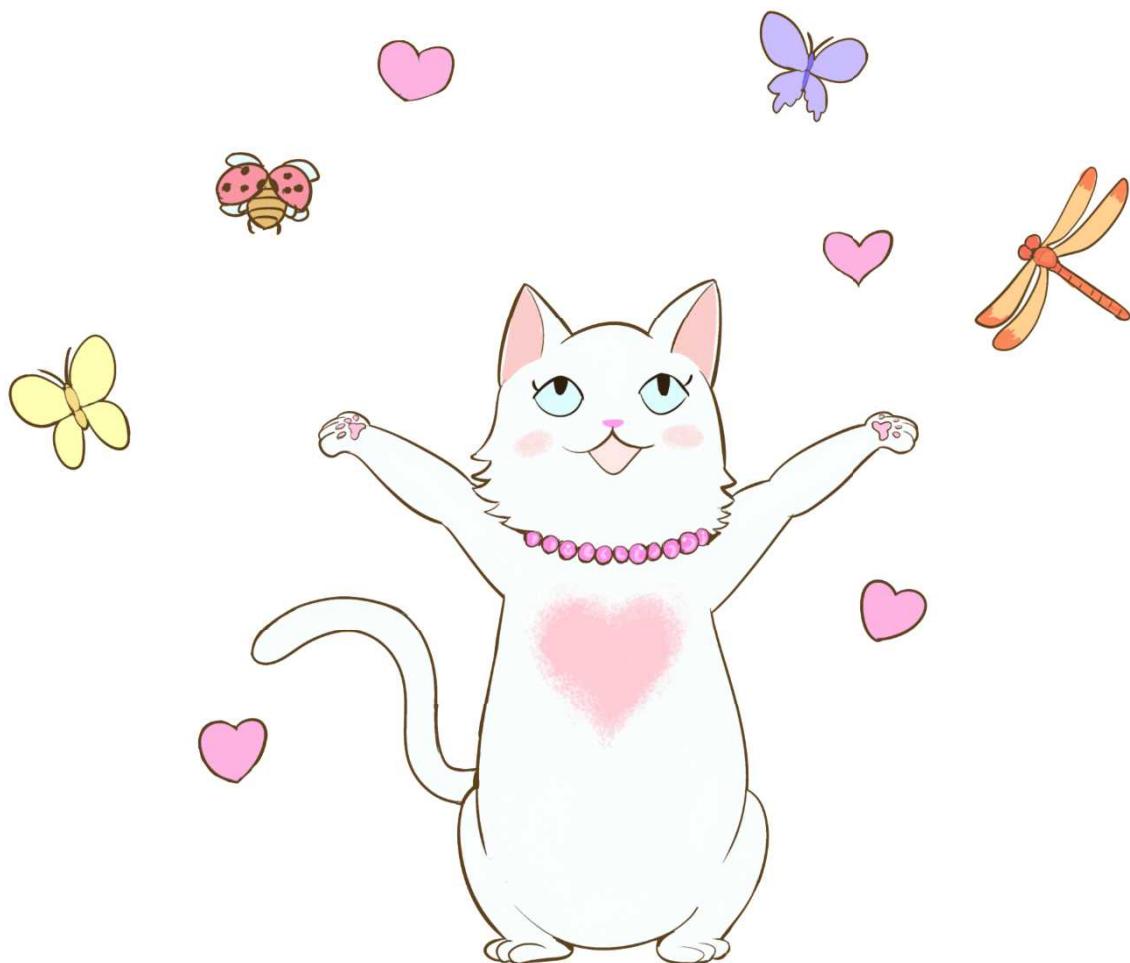
施策方針に関連する目標指標

施策方針に関連する個別計画

主な下位計画を記載

第1章

みんなで共に進めるしくみをつくろう
～人権尊重と自立・自助、共助のまちづくり～



にや～フリー
(名前の由来：フリーダム)

1. 市民主体のまちづくりの推進

施策 1

市民協働制度の充実



- 市民と行政の協働の推進
- 地域まちづくり協議会の活動促進

現 状

行政情報の提供、政策立案過程における市民の参加等を積極的に進めています。また、地域まちづくり協議会により市民の自発的な活動が進められています。

課 題

市民が地域の発展や課題解決のために、自らできることに主体的に取り組む意識のもと、地域まちづくり協議会の枠組みとともに市民の意見を行政に反映させるしくみの拡充が必要です。

施策 2

地域コミュニティの支援



- 地域コミュニティプランによる主体的な地域づくりに向けた協働、助言
- 新たな担い手となる人材の育成支援
- 地域課題への関心を高めるための情報提供や学習機会・伝統行事等への支援

現 状

43の各行政区に自治会が編成され、地域まちづくり協議会との連携により、きめ細やかな住民自治が行われています。しかし、地域の帰属意識や連帯感が希薄となりつつあり、区・自治会に参加しない地域住民が増えつつあります。

課 題

急速な高齢化や近年の災害・感染症等により、地域コミュニティの役割の重要性が高まっており、主体的な地域づくりに向けた人材の確保および育成が必要です。また、社会情勢に応じて、現在の小学校区単位から中学校区単位への転換など、市民にとって最適な生活圏を地域が主体となって検討していく必要があります。



コミュニティビジネス「ちょこっとカフェ」

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- まちづくりに関心を持ち、参加機会を積極的に活用しましょう。
- 地域の課題解決に主体的に取り組みましょう。
- 地域まちづくり協議会や区・自治会、子ども会等の地域団体の運営に積極的に参加しましょう。

みんなで意見を出し合って、
住みやすいまちにしていくこう



施策 3

まちづくり活動団体の支援



- 団体間のネットワークの構築
- 市民活動に対する支援強化
- 若い世代を中心とした人材育成の機会創出

現 状

子育て、環境、文化芸術等の目的に応じたまちづくりの市民活動団体によって、気づきにくい社会のニーズに柔軟に取り組まれています。また、専門家との協働によりクラウドファンディング*での資金調達や活動PRの支援を行っています。

課 題

市民活動をさらに活性化させるために、活動場所の確保や団体間のネットワークづくりとともに、人材育成の機会を充実させることが求められています。

施策 4

市民、企業、行政の 協働事業の推進



- あらゆる主体との協働による地域まちづくりの推進
- 人材育成や専門家との協働によるコミュニティビジネスの推進

現 状

地域まちづくり協議会では、持続可能なまちづくりをめざし、まちづくり団体等との協働により地域特産品の開発やちょこっとカフェ等のコミュニティビジネスを進めています。

課 題

地域のまちづくりを持続的に行うには、NPO*、ボランティア組織、企業のほか福祉、商工業等の団体との協働により、地域に根差したまちづくりを展開するとともに、稼ぐ力を身につけコミュニティビジネスを展開することが必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
地域まちづくり協議会が主体となる協働事業の参加者数	28,493 人	40,000 人

 施策 5

市民参画の促進



- 市政に対する意見・提案機会の拡充
- 各委員会・審議会の公募委員の確保

 施策 6

行政情報の公開



- 行政情報の自主的・積極的かつ迅速な公開
- 広報媒体の充実と行政情報の拡充
- パブリシティ*に対する意識向上

現 状

タウンミーティングの開催や市長への手紙等により、対話を通して市政への理解を深めるとともに、各種行政計画の策定過程にパブリックコメントを実施することで、市政への参画機会を設けています。

課 題

市政への参加を一層促進するためには、市民の意見を反映する機会を充実させることが必要です。

現 状

広報紙、ホームページ、SNS*等で市民の暮らしにつながる情報を提供しています。また、「情報公開条例」による公文書公開請求に基づき、行政情報を公開することで、市民との行政情報の共有化を図っています。

課 題

市民が必要な情報を取得できるように、あらゆる世代に最適な情報提供の手段が求められています。

広報誌「広報こなん」令和2年度6月号表紙





「地域まちづくり協議会が推薦するランドマーク」



三雲まちづくり協議会
天然記念物ウツクシマツ自生地



石部まちづくり協議会
吉御子神社（本殿）



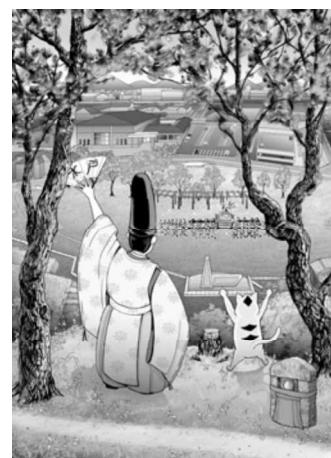
石部南まちづくり協議会
八石教会所



岩根まちづくり協議会
不動寺（不動摩崖仏）



菩提寺まちづくり協議会
廢少菩提寺石仏（血噴き地蔵）



水戸まちづくり協議会
田代が池公園



下田まちづくり協議会 日枝神社

令和2年広報こなん「たちまち！おこし隊」で連載

2. すべての人の人権尊重の推進

施策 1

人権尊重意識の醸成



- 人権意識の高揚に向け、関係機関と連携した啓発活動の推進
- 正しい理解・認識と実践につなげる人権学習機会・内容の充実
- 湖南省学校・園人権教育基底プランによる内容の実践

現 状

人権尊重の理念の浸透と差別の撤廃に向け、関係機関と連携しながら、人権教育・啓発事業を展開し、家庭・地域・学校・園・企業における人権意識の高揚を推進しています。

課 題

部落差別をはじめ、障がい者、子ども、女性、高齢者、外国人等に対する社会的、個人的な人権侵害や差別を許さない社会的環境の醸成促進が必要です。特に、インターネット上での悪質な人権侵害をなくすため正しい知識を身につけることが必要です。

施策 2

人権・同和施策の推進



- 人権・同和問題の解決に向けた研修・啓発活動の推進
- 地域総合センターによる支援活動の充実と施設の計画的な更新・維持管理

現 状

学校・地域・行政をつなぐ機関である湖南省人権まちづくり会議と連携し、人権同和問題の解決に向けた研修・啓発活動に取り組んでいます。地域総合センターは地域社会全体の福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となっています。

課 題

教育・福祉・就労等生活の様々な面において必要な支援施策とともに、真に自立した人間として社会参画できるよう自立支援施策の充実が必要です。



人権の花運動

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 人権問題と世界平和を身近な問題として捉え、「湖南省人権尊重都市宣言」「非核平和都市宣言」のもとに、あらゆる差別と人権侵害を許さず、常に人権尊重と世界平和の心を持って行動しましょう。
- 行政等が開催する人権学習の機会や啓発活動に参加するなど、人権問題について主体的に学びましょう。

みんな違ってみんないい
みんなも自分も大切にできる
気持ちを育てていこう



施策 3

相談体制の充実



- 関係機関・団体等の多様な相談窓口との連携による総合的な相談体制の強化
- 相談員の育成
- 相談窓口の周知

現 状

部落差別、児童虐待、DV*（ドメスティックバイオレンス）、外国人差別等、あらゆる人権擁護にかかる相談に的確かつ迅速に対応し、被害者保護や早期解決を図るため、関係機関・団体等と密接な連携により取組を行っています。

課 題

誰もが利用しやすい相談窓口の設置とともに、市民の立場にたった相談業務ができるよう専門的な知識や技能の習得等、相談員のスキルアップが必要です。

施策 4

「非核平和都市宣言」の啓発



- 「非核平和都市宣言」に関する啓発活動の推進
- 地域・学校等との連携による人権・平和を尊重する意識の醸成

現 状

平成 17 年度（2005 年度）に、あらゆる国の核兵器の廃絶を訴え、人間の尊厳を守り、基本的人権の尊重と恒久平和を求めるため「非核平和都市宣言」を採択しました。同年から平和祈念のつどいを開催し、市民の関心を喚起しています。

課 題

戦争を体験した人が少なくなる中、核の拡散・テロ・地域紛争等の多様化・複雑化する世界情勢に応じて、市民の平和問題への関心を喚起するための継続した取組が必要です。

目標指標名	基準値	目標値 (令和 7 年度)
人権講座等の参加者アンケートで「大変良かった」「良かった」と回答する人の割合	91%※	95%

※基準値は 5 年間（平成 27 年（2015 年）～令和元年（2019 年））のアンケート結果の平均値

【施策に関連する個別計画】人権擁護総合計画、同和対策基本計画、人権教育推進計画、人権・同和福祉計画、男女共同参画アクション計画

3. 男女共同参画の推進

施策 1

男女共同参画の啓発



- 家庭・地域・学校・企業等あらゆる社会活動の場での啓発活動の推進
- 男女の平等な機会確保に向けた啓発活動の推進
- 職場における性別役割分担意識の改善

施策 2

女性の社会参加の促進



- 出産・育児と仕事の両立、地域・社会参加を促進するための環境整備
- 政策決定、地域活動での意思決定の場への女性登用の促進

現 状

すべての人が、人間として尊重されながらともに生きる社会の実現のために、男性と女性が等しく能力を十分に発揮しながら社会参加を果たせる男女共同参画社会の実現をめざしています。

課 題

未だに「男性は仕事、女性は家庭」といった固定的性別役割分担意識が残っており、雇用の場での賃金格差や雇用処遇体系等の改善、あらゆる社会活動での男女の役割意識の改善が必要です。

現 状

出産・育児と仕事の両立ができるように子育て支援サービスを充実することや審議会・委員会、管理職への登用を推進することで女性の社会参加を促進しています。

課 題

女性がより社会に参加しやすい環境整備とともに、政策決定等の場への参画等により社会意識を変革することが必要です。

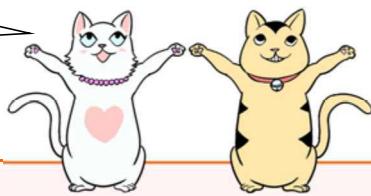


男女平等の機会確保（イクメン・カジダンフォトコンテスト受賞写真）

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 家庭で話しあい、協力して、家事、育児、介護等を行いましょう。
- 地域活動や職場において、性別に関係なく、能力を発揮できる環境づくりについて話し合いましょう。

みんなが自分の力を
発揮できる社会をつくろう



施策 3

相談および支援体制の充実



- 関係機関との連携による相談体制の強化
- 相談員の育成
- 相談窓口の周知

現 状

人権相談ネットワーク協議会等の関係機関との連携により、相談内容の多様化に対応しています。また、就労相談の開催や女性活躍の事例集等による啓発により、女性の社会参加を促進しています。

課 題

家庭・地域・職場において女性が抱える社会的問題や、女性特有の心身の健康に関する問題を受け止め、解決や自立へ導く相談体制の充実と相談員の資質向上が必要です。

施策 4

女性に対する暴力と 人権侵害の根絶



- DV*に対する知識の広報・啓発
- DV*被害者のための相談支援体制の充実
- 警察等の関係機関との連携による性差別、人権侵害の広報・啓発活動および指導
- 地域・事業所等への学習機会の提供

現 状

従来の男性から女性へのDV*に限らず、高齢者・障がい者・女性から男性へなど、被害が多様化しています。そのため、男女がともに安心して暮らせる環境整備として、被害者への支援・救済体制の充実を進めています。

課 題

DV*やハラスメントの被害については、どこにも相談できず悩む被害者が多く存在すると考えられるため、情報提供や相談窓口の周知等の啓発活動を推進する必要があります。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
市附属機関における女性委員の比率	33.8%	40.0%

【施策に関連する個別計画】人権擁護総合計画、男女共同参画アクション計画、湖南省特定事業主行動計画

 施策 1

移住・定住の促進



- まちの魅力の発掘・情報発信の促進
- 移住の受け皿となる環境整備、移住支援
- 地域おこし協力隊の活動支援
- 結婚や妊活に関する支援

 施策 2

ふるさとへの愛着づくり



- 地域との協働による主権者教育の推進
- 官学民連携による先進的取組の導入促進
- サブカルチャー*の活用推進

現 状

本市の移住先としての検討材料として、地域おこし協力隊による暮らしの実体験とともに、暮らしの情報を一元化した移住定住サイトやガイドブックによる情報発信を行っています。また、空き家サポートセンターによる住まいのマッチングが進められています。

課 題

本市の魅力発信や定住が具体的にイメージできる取組を進めるとともに、効果的な情報発信が必要です。

現 状

副読本による学校教育やまちづくりフェスタ等の各事業にボランティアとして参加すること等、子どもの頃から社会参画の機会が確保されていることで、ふるさとへの愛着の醸成につながっています。

課 題

高校生になると社会参画の機会が少なくなり、まちへの関心が希薄になります。学校教育のカリキュラムの一環として、先進的取組を含めたまちづくりへの参画を促進するとともに、無関心を好奇心に変える取組が必要です。



こなん政策アカデミー

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 地域のイベント等には積極的に参加しましょう。
- 地域で新しい住民をあたたかく迎え入れましょう。
- 住み続けたくなるまち、帰ってきたくなるまちとはどんなまちかみんなで考えてみましょう。
- 湖南市と交流のあるまちのことを調べてみましょう。

自慢できるふるさとにして、
ずっとここに住み続けたい
まちをつくろう



施策 3

関係人口の創出



- 関係人口の受け皿となる環境整備
- ふるさと納税の拡充
- 官学連携による政策提案事業の拡充

現 状

人口減少による移住施策の自治体間競争が厳しくなる中、本市では若い人の人口流出が続いている。まちの活力を維持するために、市外に住む人が本市に興味を持ち、まちづくりの担い手となる関係人口を創出する取組を進めています。

課 題

仕事や結婚等の理由で本市を離れた人や観光、ふるさと納税等をきっかけに第二のふるさととして本市に関心を持つ人が、まちづくりに参加できるしくみの構築が必要です。

施策 4

地域間交流の推進



- 効果的な地域間交流の推進
- 市民交流の推進による交流人口*等の拡大

現 状

北海道比布町、鳥取県北栄町と友好交流提携、高知県室戸市・東洋町と観光交流提携を結び、市民交流等を行っています。

課 題

多くの市民が参加できる企画や事業者のニーズを反映したマッチング事業等による効果的な地域間交流が必要です。

目標指標名	基準値	目標値
社会動態（5年間累計）※	-712 人	0 人

※基準値および目標値は第二期湖南市人口ビジョンで推計した令和2年（2020年）から令和7年（2025年）までの値

 施策 1

啓発と交流機会の充実



- 外国人市民ボランティアによる異文化交流コミュニケーションの促進
- 市および地域イベント活動への外国人市民参画による交流促進
- 異文化の学習・交流機会づくりの促進

 施策 2

コミュニケーション環境と生活支援の充実



- 広報物・ホームページ・案内板等生活情報の多言語化の推進
- 文化の違いにより生じる地域問題の解決支援
- 適切な通訳および「やさしい日本語」による正確でわかりやすい情報提供の推進
- A I *によるコミュニケーションの充実

現状

国籍や民族等の異なる人々が、たがいの文化を認め合い、地域の一員としてともに生きるために、フォーラムやフェスタを開催し相互の文化を知り、交流する機会をつくることにより多文化共生を推進しています。

課題

多文化共生の実現に向け、さらに相互理解を深める交流機会や学習・啓発が必要です。

現状

広報や案内、窓口業務をポルトガル語でも行うとともに A I *を活用した自動翻訳機を活用し円滑なコミュニケーションを心掛けた行政手続や日常生活に困難を感じることがないようきめ細やかな相談対応を行っています。

課題

多様な外国人市民が情報弱者とならないように、通訳や翻訳を通して正確でわかりやすい情報提供を行うことが求められています。

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- おたがいの言語、文化の違い、個性を認めあって、ふれあい豊かな地域づくりをしましょう。
- ふれあいの地域づくりのため、「こんにちは」、「ありがとう」等、日常のあいさつを交わしましょう。

世界中の人と
仲良く暮らせるまちにしよう



施策 3

国際交流の推進



- セントジョンズ市をはじめ海外との親交を通した人材育成の推進
- 関係団体との協働による多様な交流事業の推進
- 多言語での本市の自然・歴史・文化情報等の発信

現 状

国際協会と連携し母国と日本との架け橋となるキーパーソンの育成を推進するとともに、セントジョンズ市湖南市児童・生徒絵画展絵画コンクールを行い親交を継続しています。

課 題

国際化に対する市民意識の高揚を図るとともに、人材の育成を進める必要があります。



セントジョンズ市・湖南市
児童生徒絵画展



食を通じた多文化共生

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
外国語通訳・相談の利用者数	6,652 人	7,000 人

【施策に関する個別計画】多文化共生推進プラン With KONAN Plan

 施策 1

電子行政サービスの充実



- 情報通信技術の活用による各種申請手続の簡素化や情報発信の推進
- マイナンバーカードの普及と利活用の促進
- マイナンバーカードを利用した電子申請サービスの整備

 施策 2

地域情報化の推進



- ホームページやアプリケーション*を活用した緊急情報、生活・地域情報等の効果的な発信
- 公開型 G I S の利便性の向上
- オープンデータ*の取組を推進

現 状

多様化する情報発信方法について調査・検討を行い、市民サービスの利便性の向上を推進しています。特に、すべての国民が利活用できるマイナンバーカードに関する行政サービスを推進しています。

課 題

マイナンバーカードを活用したマイナポータル電子申請サービス等の行政サービスの向上が必要です。

現 状

市が保有する行政情報については、投資効果と利便性等の総合的な判断により可能な範囲で利用拡大を推進しています。

課 題

情報通信技術の双方向性を活用して、市民・企業・行政が情報共有を行うための取組が求められています。



情報アプリ * 「こなんいろ」

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 市のホームページ、湖南タウンメールを日常的に利用しましょう。
- 自分が住んでいる地域に关心を持ち地域情報の共有に努めましょう。
- 個人情報や人権、プライバシー侵害に关心を持ち、その保護に努めましょう。

インターネットを使って
簡単で便利な市役所の
手続を進めよう



施策 3

安全で利用しやすい 情報環境の整備



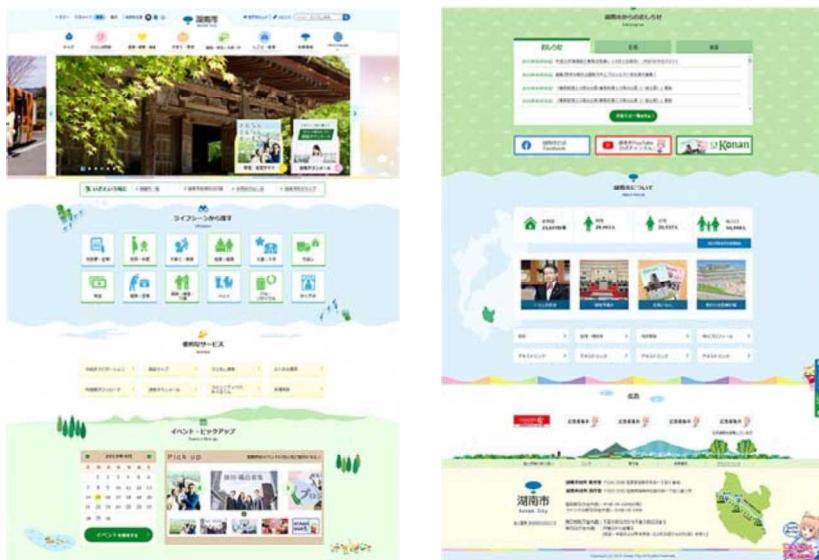
- マイナンバー利用環境へのセキュリティ対策の強化
- セキュリティポリシーに基づく情報データ運用の透明化

現状

マイナンバー取り扱い端末では、操作記録の保存やアクセス制限等のセキュリティ対策や漏えい防止対策を行っており、市民が安心してサービスを受けることができる環境整備を推進しています。

課題

セキュリティを担保しつつ、市民サービスの向上を目的にマイナンバーカードを利用した電子申請サービスの促進や時代に即応した利便性の高い行政手続を進めていくことが必要です。

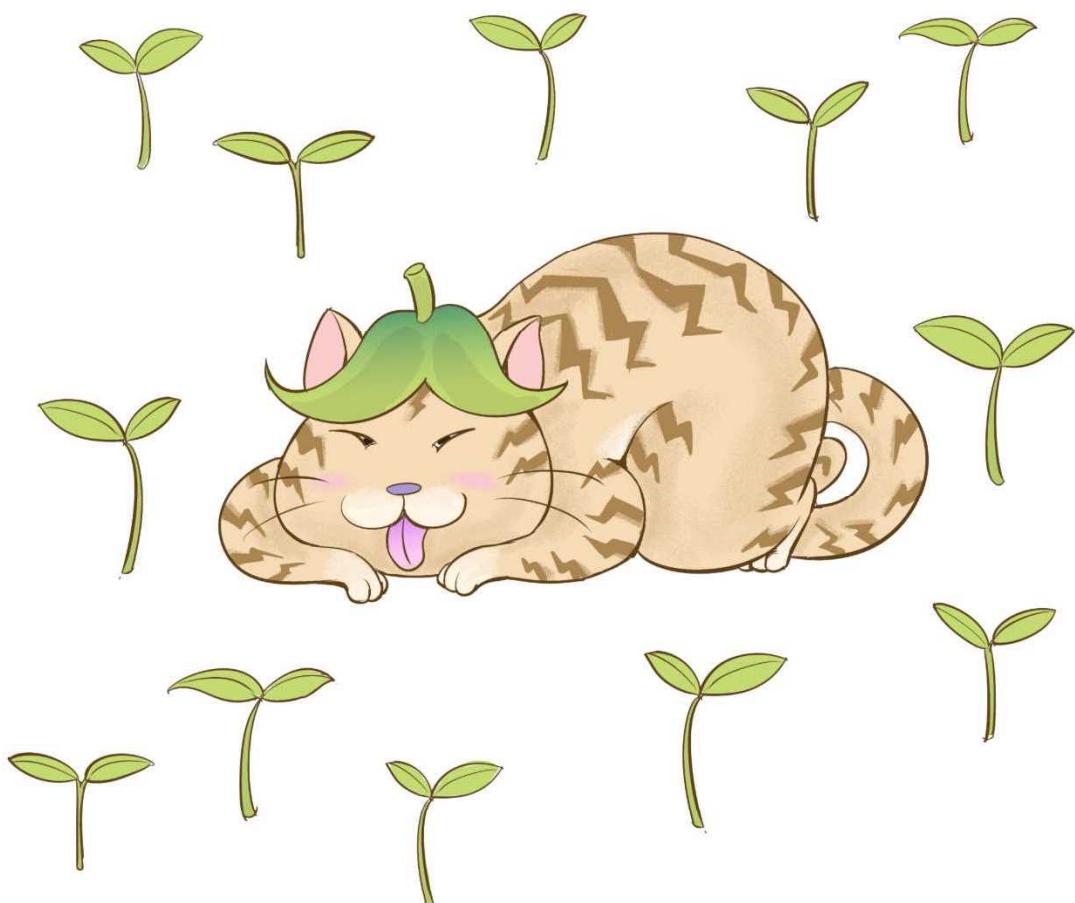


湘南市ホームページ

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
情報アプリ*「こなんいろ」の登録者数	4,265 件	7,200 件

第2章

うるおいのあるまちをつくろう
～自然を生かし、自然と共生するまちづくり～



にや～クル

(名前の由来：リサイクル)

 施策 1

生物多様性の保全



- 希少な野生生物への生育・生息環境に配慮した健全な生態系の維持
- 地域・学校等における環境教育・環境学習の推進

 施策 2

森林の保全



- 里山保全活動の推進
- 無秩序な伐採や開発の規制、環境に配慮した森林整備等の推進
- 天然記念物「平松のウツクシマツ自生地」の計画的な保全活動の推進

現 状

自然環境の保全や自然とのふれあいを大切にする人が増え、生物多様性の保全に対する関心が高まりつつあります。

課 題

自然や生き物の豊かな個性とつながりを大切にし、人間を含め多くの生物が調和しながら暮らす健全な生態系を維持していくことが必要です。

現 状

本市は豊かな自然を有しており、天然記念物「平松のウツクシマツ自生地」等の特徴的な自然資源があり、地域とともに積極的な保全活動を推進しています。

課 題

市民に身近な里山保全については、地域の活動団体と連携した保全活動とともに、事業者による無秩序な伐採や開発の規制を合わせて進める必要があります。



ボランティア団体による清掃活動

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 暮らしのなかでできることを実践し、森林や川の自然を大切にしていきましょう。
- 身近な地域をごみのない美しいまちにしていきましょう。
- 森林（里山）や川等、身近な自然にふれあい、学ぶ機会を積極的に持ちましょう。

人や動物、すべての生き物に
気づかって、山や川等の
自然を大切にしよう



施策 3

河川の環境保全



- 琵琶湖と関連水系保全のためのネットワークづくりの推進
- 河川の生態や水質等の情報提供や保全活動への支援

現状

湖南市環境保全協議会を中心に河川保全の啓発活動を進め、地域の環境団体と連携し、学校等で環境学習を実施しています。また、地域では河川愛護の清掃活動を行っており、環境保全の取組が推進されています。

課題

市の中央を流れる野洲川は、湖南市の恵まれた自然環境の象徴として市民に親しまれています。今後も、市民とともに、琵琶湖流域を意識しながら、きれいな川を継続して保全していくことが求められています。

施策 4

環境にやさしいまちづくりの 推進体制づくり



- 市民・事業者・環境関連団体等が連携した推進体制による取組の推進

現状

湖南市環境基本計画の重点プロジェクトや、まちづくり協議会・環境関連団体を通じた市民主体の活動により、環境自治の意識が根付きつつあります。

課題

湖南市環境審議会を環境保全の先導役と位置づけ、環境保全に必要な施策を、総合的かつ計画的に取り組むことが求められています。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
市内小中学校環境学習の延べ参加人数	8,137 人	8,500 人

【施策に関する個別計画】湖南市環境基本計画、天然記念物平松のウツクシマツ自生地保存活用計画

 施策 5

**環境の美化・
不法投棄の防止**


- 市民・行政・事業者の協働による山林等の巡回・監視や啓発活動による不法投棄の防止
- 市民・各種団体・企業等のごみの自主回収活動への支援
- 地域の河川愛護活動等の環境美化活動への支援

 施策 6

**自然とふれあう
学習環境づくり**


- 市民協働による自然体験やレクリエーションの機会づくりや学習環境の整備
- 学習ボランティア・団体等の育成支援
- 生活環境保全林における散策道の適正管理

現 状

日頃から市民一人ひとりの美化意識の啓発を進めるとともに、市民が主体的に環境の美化活動にかかわれるよう、河川愛護活動事業への支援をしています。また、森林パトロール員や鳥獣保護員の協力のもと山林への不法投棄を防止しています。

課 題

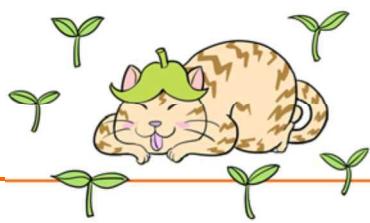
市民・行政・事業者の協働によるごみのポイ捨てや不法投棄をさせない環境づくりの強化とともに市民が主体的に美化活動にかかわれるよう支援が必要です。

現 状

本市の良好な自然環境を生かしながら、住みよいいうるおいのあるまちづくりを推進するため、森や川の勉強会等の子どもが参加できる取組を行っています。

課 題

生活環境の変化により自然と親しむ機会が少なくなっているため、森林や川といった自然環境を学習やレクリエーションの場として活用するための環境整備とともに、自然にふれる機会を拡充していく必要があります。



第1章
みんなで共に進める
しぐみをつくろう



やまのこの活動風景

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほつとすると
暮らしかつこう

第5章
いきいきとした
暮らしかつこう

第6章
明日を拓く
しぐみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン



環境学習（河川の水質検査）

2. 循環型社会の形成

施策 1

省資源・リサイクルの推進



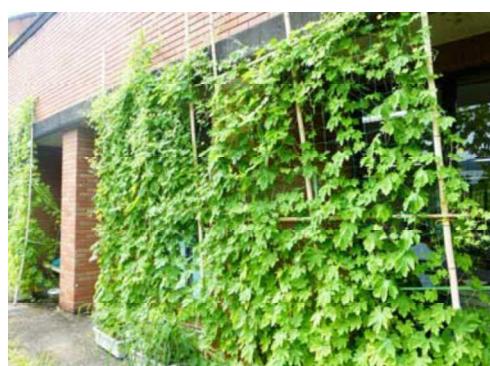
- 市民・行政・事業者の協働による3Rの推進
- 資源の有効活用とリサイクル率向上

施策 2

ごみ処理体制の整備



- ごみ処理施設の計画的な維持管理
- 県と連携した指導のもと民間の産業廃棄物処理施設の維持管理および改善の促進



緑のカーテン

現状

従来の単にごみを燃やして埋めるという処理中心の考え方を改め、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組を推進し、循環型社会*の形成をめざしています。

課題

市民・事業者・行政が相互に役割を分担し、一体となった省資源・リサイクル活動が求められています。

現状

甲賀広域行政組合衛生センターでは可燃ごみの処理、リサイクルプラザでは一般家庭の不燃ごみ・粗大ごみの破碎処理、缶類・ペットボトルの中間処理を行っています。

課題

衛生センターのごみ処理施設を安定稼働させるためには、適正な保全管理と設備の改修整備が必要です。また、産業廃棄物等の民間による中間処理施設とその周辺住民との問題への対応が必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- ごみ問題について学習し、ごみを減らす、再利用する、再資源化する3R（リデュース・リユース・リサイクル）に取り組みましょう。
- 省エネルギーを心がけるなど環境にやさしい暮らしを実践しましょう。
- 屋上緑化や緑のカーテンに取り組みましょう。

ごみを減らしたり、再利用して
環境にやさしいまちにしよう



施策 3

環境にやさしい暮らしの実践



- 環境学習の充実
- 環境ボランティアの育成・支援

現状

学校教育や社会教育、リサイクルプラザを活用した環境学習を行っています。

課題

環境について考え、実践する人材やボランティアグループの育成を推進する必要があります。

施策 4

地球温暖化対策の推進



- 自然エネルギーの活用や省エネルギーの普及促進
- 屋上緑化や緑のカーテンの普及率の向上
- 事業所への高効率型機器の導入促進
- 温室効果ガス排出抑制のための公共交通機関等の利用促進

現状

湖南省環境基本計画に基づき、低炭素まちづくりをめざしており、屋上緑化や緑のカーテンの普及運動を進めています。また、省エネルギー型のライフスタイル、ワークスタイルへの転換を図るとともに、環境への負荷のない自然エネルギーの利用等を推進しています。

課題

省エネルギー活動の推進と新エネルギーの普及が求められています。

目標指標名	基準値	目標値 (令和7年度)
リサイクル率	12.6%※	15.4%

※基準値は平成30年度（2018年度）一般廃棄物処理事業等実態調査の値

【施策に関連する個別計画】湖南省環境基本計画、一般廃棄物処理基本計画



施策 1

地域自然資源を活用した エネルギーと経済の循環による 地域活性化の推進



- 地域の自然エネルギーを活用した取組の推進
- 自家消費型屋根借り太陽光発電への参画
- 家庭での自然エネルギー活用に寄与する取組の推進
- エネルギーの地産地消の推進

現状

湖南市地域自然エネルギー地域活性化戦略プランのもと、SDGsの理念に基づき官民連携による自治体地域新電力会社こなんウルトラパワー株式会社を核として、公共施設や民間施設および一般家庭への電力供給等の取組によりエネルギーと経済の地域内循環を促進しています。

課題

再生可能エネルギー*固定価格買い取り制度の買取価格が低減するなか、自然エネルギーの活用をさらに広げていくためには、市民や事業者、行政等が一丸となった取組が必要です。



施策 2

地域資源とのかかわりを見つめ直し、誰もが参画できる まちづくりの推進



- 市民・事業者の交流促進による利益の地域循環の推進
- 農福連携の取組推進によるイモ製品の開発等6次産業化*の推進
- ソーラーシェアリング*の活用の推進
- 林福連携推進による木質バイオマス燃料の供給の推進

現状

市民・福祉事業者・大学等との連携による木質バイオマス、イモエネルギーの取組等、誰もが参画できる取組によるさりげない支えあいのまちづくりを推進しています。

課題

森林の整備と合わせた木質バイオマス燃料づくりや農福連携、林福連携の手法による地域自然エネルギーを活用した取組が必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 行政等が開催する市民連続講座や啓発活動に参加するなど、自然エネルギーについて学びましょう。
- 日常生活において、自然エネルギーの活用や地域における自然エネルギーの導入に向けた取組に参画しましょう。

太陽光等の自然によってつくられた
エネルギーでみんなの家やまちの
施設の電気に使っていこう



施策 3

強靭と脱炭素を両立した 持続可能なまちづくりの推進



- 地域主導による自立分散型エネルギーの導入促進
- エネルギーを主眼に置いた効率的な公共施設の維持管理の推進
- 災害時のエネルギー供給の保持

現 状

小売電力事業の利益を活用し、エネルギー事業者への調査支援の実施や、公共施設の省エネルギー診断等を行い、省エネルギーサービス事業も展開しています。

課 題

災害によりエネルギーの供給が途絶え、不自由な生活を強いられることを防ぐため、強靭性を備えるために、自然エネルギーを活用した地域分散型電源の推進が求められています。



さつまいも空中栽培



ソーラーシェアリング*

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
地域自然エネルギー関連取組の関係人口	1,390 人	3,000 人

【施策に関する個別計画】湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プラン

4. 上下水道の整備

施策 1

上水道施設の整備と管理



- 長期的な水需要の変動に合わせた施設規模の最適化
- 水源の適正な維持管理、監視システムの充実
- 水道施設の計画的な維持管理
- 包括業務委託等による経営効率化の推進

施策 2

下水道施設の整備と管理



- 未整備地域への計画的な下水道整備
- 下水道施設の計画的な維持管理
- 広報活動の充実による水洗化普及促進
- 包括業務委託等による経営効率化の推進



給水車

現 状

水源の大半は県に依存しており、自己水源としては一部で地下水、川の表流水等を利用しています。24時間体制による水源の監視システムでの安全な水の安定供給と財政の健全化に努めています。

課 題

長期的な視点で上水道財政の健全運営に努めながら、市民に安全な水を安定供給する上水道体制の整備が必要です。

現 状

市民の快適な居住環境と河川等の公共用水域の水質保全のため、健全な財政運営に努めながら、下水道施設の計画的な維持管理とともに水洗化の普及促進を行っています。

課 題

長期的な視点で下水道財政の健全運営に努め、未整備地域の実情を考慮しながら計画的かつ効率的に下水道の新設および維持管理を行う必要があります。

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 日頃から節水に努め、水を大切にしましょう。
- 川や湖を汚さないように下水道に対する理解を深めましょう。

安心して飲める安全な水を
みんなの家に届けよう



湖南市マンホール



甲西町マンホール



石部町マンホール

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
配水池施設耐震化率	83%	92%
下水道処理人口普及率	98%	99%

【施策に関する個別計画】湖南市水道ビジョン、水道事業施設更新計画、下水道ストックマネジメント基本計画

 施策 1

身近な公園と緑地の整備



- 地域等との連携による魅力ある公園整備
- 遊具施設の安全管理等公園施設の計画的な維持管理
- 市街地や住宅地における都市緑化の推進
- 災害時の利活用における適切な施設整備
- 指定管理者制度の導入や地元への委託等整備管理体制の充実

 施策 2

レクリエーションの場の充実



- 市民交流やふれあいの場づくりの充実
- 公園サポーター制度*による市民参画の推進



野洲川親水公園

現状

子どもからお年寄りまで多くの市民が快適に憩える身近な公園として、遊具施設等の安全点検や施設修繕とともに老朽化した公園については、市民が利用しやすい形態に再整備しています。

課題

誰もが安心して利用でき、自由にくつろぐことのできる場となるよう、地域が主体となった維持管理を行うなど、今後も市民や事業者と連携した取組が必要です。

現状

都市公園の一角を利用した地域による花植え等の活動や恵まれた自然を生かし、市民が身近に自然にふれることのできるレクリエーションの場づくりを推進しています。

課題

今後の余暇時間の活用や健康への意識の高まりに対応するため、新たなレクリエーションや憩いの場づくりが必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 市民の憩いと交流の場としての公園を積極的に利用しましょう。
- 公園を大切にし、きれいで快適な公園のための維持管理への参加に努めましょう。

みんなが楽しく過ごせる
公園をつくろう



第1章
みんなで共に進める
しづみをつくろう

第2章
うるおいのある
まちをつくろう

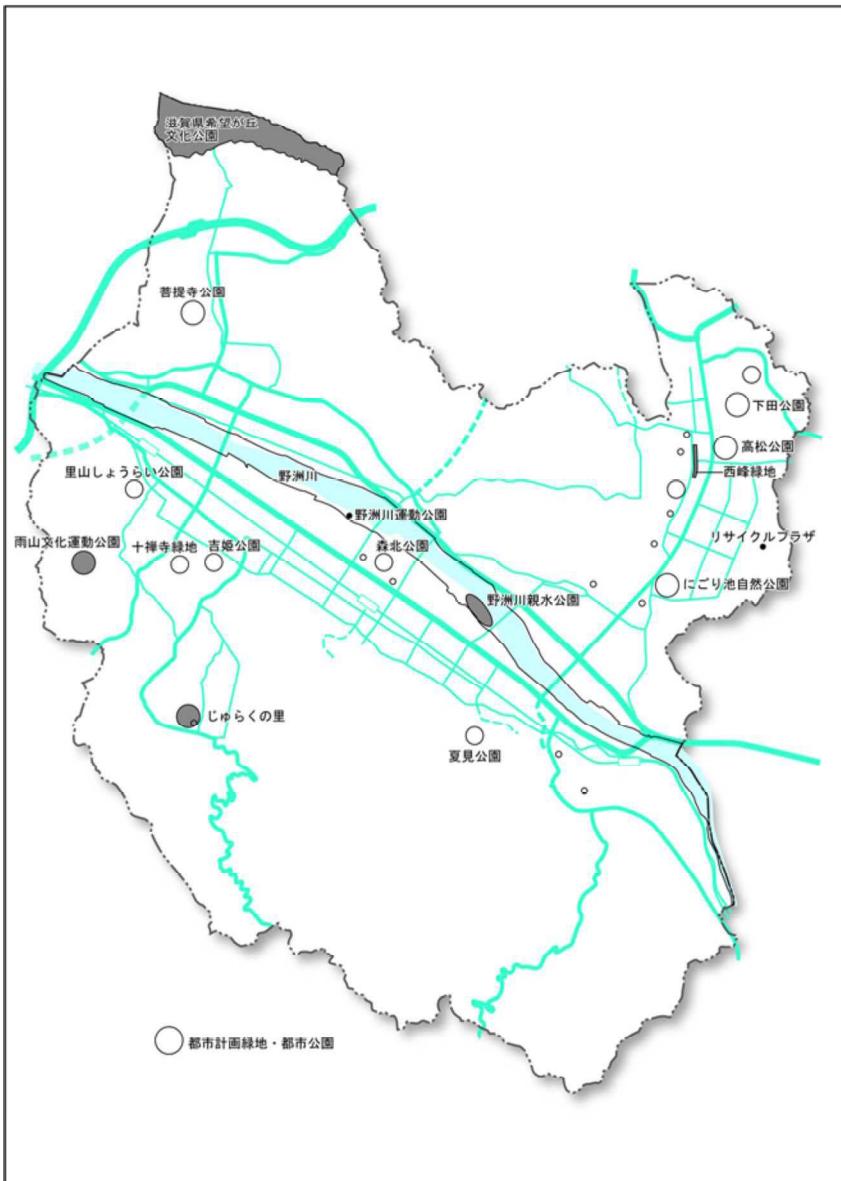
第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しづみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン



生活環境施設・公園分布図

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
一人当たりの都市公園面積	9.19 m ²	10.00 m ²

【施策に関する個別計画】湖南省公園施設長寿命化計画

第3章

活気あるまちをつくろう

～産業が集まり、人が集うまちづくり～



にや～ノミー
(名前の由来：エコノミー)

 施策 1

都市計画の推進と市街地の整備



- 都市機能の集約化等コンパクトなまちづくりの推進
- 防災対応、ユニバーサルデザイン*に配慮した公共施設の整備充実
- 立地特性を生かした民間活力誘導の促進

現 状

湖南市都市計画マスターplanに基づき、生活の利便性を向上させる土地利用を推進するとともに、人口減少社会を見据え、湖南市立地適正化計画に基づく都市機能の集約化を推進しています。

課 題

人口減少社会のなかで、居住誘導区域内の人口密度の維持等定量的な目標値に限らず、魅力あるまちづくりをめざして様々な視点から都市像を見据える必要があります。

 施策 2

良好な景観の形成



- 景観づくりの情報提供等意識啓発の促進
- 重点地区を中心とした市民主体の景観づくり活動への支援
- 景観に配慮した公共施設の整備

現 状

景観重点地区である野洲川親水公園ではボランティアによる樹木の手入れやプランターの設置、また、三雲および石部地域旧東海道沿道地区ではまちづくり協議会との協働により景観形成を推進しています。

課 題

景観資源を最大限に生かし、市民・事業者・行政が協働して地域の魅力を高める景観づくりが必要です。



市内の風景

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 高齢者や障がい者にやさしく、災害に強い住宅づくりに努めましょう。
- 市街地や住宅地において緑化推進や景観形成へ向けた活動への参加、協力に努めましょう。

安心で安全な住みやすいまちを
計画的につくろう

施策 3

住環境の整備・地籍調査の実施



- 地区計画や都市計画提案制度等の地域の特性・意向を踏まえた創意ある市街地形成
- 住居表示整備の推進
- 生活環境等に配慮した住宅開発の推進
- 地域連携による地籍調査の推進
- 適切な開発誘導の推進

現 状

市民の生活環境等への配慮を行った上で、地域の特性を生かせる制度を積極的に活用し適切な住環境の整備を行い、市民にとって住みやすい良好なまちづくりを推進しています。

課 題

住みやすい良好なまちづくりを実現するために、市民の意向を尊重しながら、計画的に各種事業を進めていくことが必要です。

施策 4

住宅環境改善の支援



- 住宅耐震診断・耐震改修の啓発・支援
- 住宅の健康被害に関する情報提供と相談体制の充実
- 空き家の適正管理および利活用の促進
- 管理不全空家・特定空家に対する法に基づく助言・指導等
- 市民の安全を脅かす構築物の撤去への支援

現 状

地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命・財産を守るために、住宅耐震化率の向上に取り組むとともに空き家サポートセンター「あきやナクス」を拠点として相談窓口の一元化、発生予防啓発や管理サポート等の空き家の適正管理を推進しています。

課 題

住宅の耐震化率を向上させるには、継続的な啓発活動による耐震対策の意識付けや改修補助金等の支援が必要です。また特定空家に対しては法に基づき着実な指導を行うとともに市街化調整区域内の利活用可能な空き家の用途制限について調整を重ねていくことが必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
地籍調査推進率	18.4%	20.0%

【施策に関連する個別計画】湖南省都市計画マスタープラン、湖南省産業振興ビジョン、湖南省立地適正化計画、湖南省景観計画、湖南省住居表示整備事業推進計画、湖南省市営住宅整備計画、湖南省建築物耐震改修促進計画、湖南省空家等対策計画

1. 市街地・住環境の整備

施策 5

公営住宅環境の整備



- 高齢化社会に対応したユニバーサルデザイン*化の推進
- 長寿命化・個別改善・建替え

現状

公営住宅については、適切な維持管理と湖南市市営住宅整備計画に基づいた長寿命化に資した改善やバリアフリー化等の個別改善を推進しています。

課題

多様化する住宅確保要配慮者に対応した公営住宅の長寿命化や居住性向上を目的とした個別改善、民間活用、市営住宅の建替えを計画的に進めることが必要です。

施策 6

火葬場の整備、 靈園・墓地の適正管理



- 火葬需要に対応したサービスの向上
- 火葬場および靈園の適切な整備および維持管理

現状

火葬場である湖南市浄苑では適切な市民サービスを行うとともに、ペット等についても動物の個別火葬を行い、御骨を持ち帰ることができるサービスも展開しています。

課題

高齢化社会が進む中、火葬需要の増加が見込まれるため、受入設備の定期的な保守点検とともに計画的な更新・維持修繕が必要です。

旧東海道の街並み



第1章
みんなで共に進める
しくみをつくろう



市内の風景



第2章
うるおいのある
まちをつくろう

第3章
活気ある
まちをつくろう

第4章
ほっとする
暮らしをつくろう

第5章
いきいきとした
暮らしをつくろう

第6章
明日を拓く
しくみをつくろう

第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

 施策 1

幹線道路の整備と管理



- 湖南市道路整備計画の着実な推進
- 高規格道路を活かした地域幹線道路の整備促進
- 交通渋滞、野洲川による地域分断の解消等課題解決に向けた道路整備を促進
- 道路・橋梁の安全性確保のための定期点検および更新・長寿命化を含めた維持管理

 施策 2

生活道路の整備と管理



- 地域の実情に応じた市道整備・改良
- 生活道路の安全性、利便性の確保

 施策 3

法定外公共物の管理



- 市民との協働による維持管理

現 状

国道1号等の高規格道路の整備により、市内の交通が大きく変化しているため、安全で快適な交通体系の確立に向けて滋賀県道路整備アクションプログラムとの整合を図りながら、湖南市道路整備計画を着実に推進しています。

課 題

南北および東西地域交流軸の強化をはじめ、市全体の体系的かつ将来を見据えた道路ネットワークの形成をめざし、安全性や利便性に配慮しながら、計画的に推進していくことが求められています。

現 状

生活道路では、幹線道路の慢性的な渋滞等により通過車両が進入してくることから、渋滞緩和対策とあわせて生活者主体の道路として安全性に優れた道路整備を推進しています。

課 題

居住者や通学児童・生徒の安全性、利便性に配慮した生活道路の整備を行うことが必要です。

現 状

地域住民の生活道路である里道および水路の維持管理を地域と協働で行っています。

課 題

地域住民、区、自治会等との協働を一層進める必要があります。

安全で渋滞のない道路や
大雨が降っても
危険のない河川をつくろう



施策 4

ユニバーサルデザイン*の推進



- 危険個所の点検、改善による道路のユニバーサルデザイン*化

現状

地域幹線道路や生活道路では、ユニバーサルデザイン*の視点を尊重しながら整備を進めています。

課題

これまでの車優先の道路整備から歩行者の誰もが安心して円滑に移動できる、ユニバーサルデザイン*による道づくりが必要です。

施策 5

河川の整備



- 国・県への的確な要望活動による一級河川野洲川の整備促進
- 天井川や普通河川の水害未然防止のため危険個所への適切な改修整備

現状

一級河川野洲川の改修整備について計画に遅れが生じないように、国・県に粘り強く要望するとともに、天井川や普通河川の危険個所の把握、整備を順次行っています。

課題

一級河川野洲川の未改修区間が多く残されている状況であり、護岸の崩壊等の危険性があります。また、天井川や普通河川の危険個所の早期改修整備が必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 渋滞の緩和のため、できるだけ自動車に乗らないで公共交通機関や自転車の利用、歩行に努めましょう。
- 川を美しく保ち、正しく安全に利用するよう心がけましょう。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
市道の整備延長	325,540m※	327,422m
老朽化橋梁の点検数	197 橋	206 橋

※基準値は平成30年度（2018年度）道路台帳の値

【施策に関する個別計画】湖南省都市計画マスターplan、湖南省道路整備計画、橋梁長寿命化修繕計画、湖南省舗装修繕計画

3. 公共交通の充実

施策 1

JR草津線の複線化の促進



- 関係団体等との連携によるJR西日本への継続的な要望活動の推進
- 利用客数増加に向けた一体的な取組の推進

現状

JR草津線の複線化については、県や沿線市町等と滋賀県草津線複線化促進期成同盟会を組織し、JR西日本への要望活動、利用客の増加のため忍者列車や猿飛佐助のまちとしてPRを行うなどの取組を行っています。

課題

草津線利用客数は横ばいであることから、利用者数の拡大に向けた、沿線市町等での2次交通の利便性向上や駅を中心としたコンパクトシティの推進等の取組と一緒に施策に取り組むことが必要です。

施策 2

駅周辺環境の向上



- JR石部駅のバリアフリー改修整備の推進
- 駅ロータリー周辺における環境整備の促進
- 地域特性に応じた駅周辺のにぎわいの創出

現状

JR甲西駅、三雲駅についてはバリアフリーの改修工事が完了し、石部駅の早期改修に向けた取組を行うとともに、三駅それぞれのポテンシャルを生かしたまちづくりを推進しています。

課題

各駅周辺の状況に応じたアクセス道路の整備、公共交通サービスの強化、情報発信・交流等の環境整備、土地の有効活用と商業サービス等の機能集積に取り組む必要があります。



コミュニティバスねこバス

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 公共交通に対する理解と関心を深め、できるだけ車を使わず、バスや鉄道を利用しましょう。
- 駅前等での違法な駐車はやめましょう。

すべての人が利用しやすい
電車やバスで気軽に
出かけられるようにしよう



施策 3

住民の身近な移動手段の確保と利用の促進



- 市民ニーズや地域づくりの動向に基づくサービス改善によるコミュニティバスの利用促進
- A I *を活用した効率的な公共交通機関による利便性向上の推進
- 地域主体による身近な交通手段確保の取組の支援
- 地域モビリティ・マネジメント*の推進

現 状

コミュニティバス「めぐるくん」の利用者が減少しており、市民ニーズに基づいたサービスを推進しています。また、高齢者の移動支援事業に取り組む地域まちづくり協議会もあり、交通弱者への新たなサービスとして実施されています。

課 題

効率的で利便性の高い交通ネットワークの構築とともにコミュニティバスの利用実態に応じて、ユニバーサルデザイン*化や小型バス等によるサービスの改善、市民ニーズに基づくきめ細やかな対応が求められています。



石部駅



甲西駅



三雲駅

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
コミュニティバス乗客数	313,239 人	315,500 人

【施策に関する個別計画】湖南省都市計画マスタープラン、湖南省立地適正化計画

 施策 1

農業環境の整備



- 生産基盤の整備および維持管理
- 自然と共生する魅力ある農業の推進
- 地域農業の担い手の育成支援
- 農業経営に関する支援

 施策 2

集落農業の推進



- 土地利用調整、優良農地の集積、営農活動の協業化等複合生産体制の確立
- 経営所得安定対策を進め、農業経営の安定や地域特產品目の生産拡大の推進
- 中間管理事業による担い手への農地利用の集積の推進
- 付加価値の高い6次産業化*の促進



湖南市市民農業塾

現状

野洲川の北側は区画の整った優良な田園風景が形成されています。また、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策をはじめとする農地の有する多面的機能の発揮に向けた取組を推進しています。

課題

価値観の多様化を背景に、農業・農村の有する公益的機能への期待が高まっていることから、今後予想される担い手の減少・高齢化が進む中、農業施設（水路、ため池、ポンプ場等）を適切に維持していくことが求められています。

現状

効率的かつ安定的な農業生産と収益性のある経営を進めるため、集落営農の法人化を推進しています。

課題

経営体としての農家と資産保有的・生きがい的な農家の分化が一層進むと見込まれます。農地の合理化、生産コストの低減により農業経営の基盤強化を進めながら、集落営農を基礎とした法人化をめざすことが必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 地元の農作物や地域材の消費に努めましょう。
- 森林環境の保全のために不法投棄や不法な開発行為の防止に努めましょう。
- 森林レクリエーション等の自然にふれあう機会を積極的に持ちましょう。
- 森林ボランティア活動に積極的に参加しましょう。

農業や林業を仕事にする人を増やして、農作物を育て田んぼや山等のきれいな風景を守ろう



施策 3

みらい公園湖南の利用促進



- 体験型農園の活用による集客強化
- 特色ある商品の品揃えの強化
- 施設の情報発信を強化
- 地産地消の推進

現 状

第1次、第2次、第3次産業を融合し「未来を創造する」ための拠点である「みらい公園湖南」の市民産業交流促進施設「ここぴあ」と魅力発信拠点施設「H A T」を核として、都市型農業モデルを実践しています。

課 題

今後さらに市内外からの利用者数や売上額を伸ばすためには、施設の一体的なプロデュースに取り組むとともに最新情報を絶えず発信する取組が求められています。

施策 4

林業の振興



- 林道の適切な維持管理
- 林業の担い手の確保・支援
- 公共施設への地域材の活用
- カーボンオフセット*等の多角的な林業振興施策の展開
- 放置林対策として森林境界の明確化
- 森林レクリエーションの振興
- 森林ボランティアの育成

現 状

市が管理する林道の補修や復旧等の必要な維持・改修を行っています。また、森林保全や林業経営を維持・安定化させるため、間伐、枝打ち、人工林等の保育事業を生産森林組合等を中心に推進しています。

課 題

林業の担い手不足による森林の荒廃が進み、森林環境が損なわれているため、森林の適切な管理、育成を推進する必要があります。また、林業後継者の育成と林業従事者の確保、地域材の活用を図ることが必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
森林境界明確化実施面積	43.6ha	100.0ha

【施策に関する個別計画】湖南省産業振興ビジョン、湖南農業振興地域整備計画、湖南省森林整備計画、湖南省環境基本計画

 施策 1

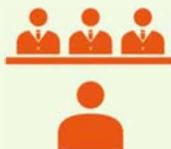
魅力ある工業の推進



- 各種関係機関・各企業との連携強化
- 工業振興支援の充実
- マルチ流通拠点施設や産業団地等の構想・計画の推進
- 企業・大学等の産学官連携および異業種連携の機会創出

 施策 2

新規産業の誘致と人材確保



- 企業誘致および創業支援制度の充実
- 用地確保等の産業立地の支援
- 人材育成・雇用の確保支援



湖南工業団地

現 状

本市の工業は、名神高速道路の開通以来、県下有数の湖南工業団地を中心に企業が進出し経済発展を支えています。また、湖南市商工会、湖南工業団地協会、湖南市工業会等の各種関係機関との連携のもと、多様化する消費動向に対応したものづくりを支援しています。

課 題

本市の産業が有する強みや課題を見据え、成長産業の育成、新商品開発・新技術開発・環境対応を促進し、産学官の幅広い連携のもと産業の競争力を強化することが求められています。

現 状

栗東湖南インターチェンジや国道1号開通による道路網の充実等のポテンシャルに企業の注目が高まっています。一方で、製造業の就業者数は少子高齢化や人口減少、多様化する就労ニーズ等により減少傾向にあります。

課 題

安定した雇用構造の構築のため企業や新規起業者の誘致を積極的に行い、バランスのとれた企業立地に応えるとともに、労働力の低下やICT*化・経済のグローバル*化に対応するための人材の育成・確保が求められています。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 地元企業への就業に努めましょう。
- 地場産品に対する誇りを持ち、できるだけ地場産品・製造品の購入に努めましょう。
- 地元企業のモノづくりに関心を持ちましょう。

機械や食品、伝統のある
工芸品等、ものづくりで
まちを活気づけよう



施策 3

地場産業の振興



- 地場産業の情報発信支援
- 新たな特産品づくりと産地形成の支援

現 状

本市には、旧東海道沿いの酒蔵や正藍染・近江木綿、近江下田焼、近江一関張等の伝統的工芸品があり体験教室の開催や通販サイトでの情報発信等により、国内はもとより海外からも評価されているものもあります。

課 題

伝統的工芸品のすばらしさを国内外知ってもらうために情報発信を強化するとともに、新たなものづくりに対しての支援が必要です。

施策 4

環境に配慮した企業活動支援



- 環境マネジメントシステムの認証取得への情報提供と支援
- 環境調和型産業の育成支援
- 景観形成や緑地の確保への支援

現 状

市内に立地する企業は C S R (企業の社会的責任) に基づき、地域社会と共に存共栄するため周辺環境に配慮した企業活動が行われています。

課 題

景観に配慮した施設の設置や緑地の確保等周辺環境との調和に配慮した企業活動が求められています。

目標指標名	基準値	目標値 (令和7年度)
製造品出荷額等	5,269 億円※	7,785 億円

※基準値は平成 29 年度（2017 年度）工業統計調査の値

【施策に関する個別計画】湖南市産業振興ビジョン



施策 1

就労支援の推進



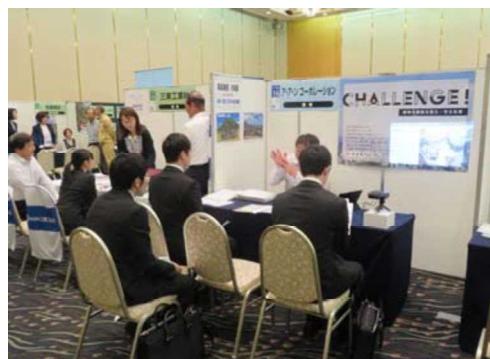
- 市内企業の情報発信の支援
- 合同企業説明会の開催
- 企業と教育機関のマッチング支援
- キャリア教育や資格取得の支援

施策 2

多様な働き方の推進



- 子育て中の求職活動の支援
- 働き方改革の推進
- テレワーク*のための I C T *環境の整備
- 高齢者や外国人の就労支援、技能の活用
- 障がい者就労情報センターによる支援強化



合同就職説明会

現状

情報サイト「企業ガイド」や情報冊子により、市内のものづくり産業を知る機会を増やすとともに、企業説明会を甲賀市と合同で行い、就職の機会を提供しています。また、求職者の資格取得支援により就労を推進しています。

課題

市内の求職者に対する市内の企業情報の発信支援や、合同企業説明会の開催等、中小企業の雇用を確保するための取組を継続的に支援していくことが求められています。また、官学民連携による就労支援、女性や中途採用をめざす人等に対するスキルアップの支援が必要です。

現状

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少が進む中、働く方がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できるよう、それが抱える障壁を解消できる環境整備を推進しています。

課題

ライフステージに応じた多様な働き方の選択や、働き方改革の推進によるワーク・ライフ・バランスの実現に向けた支援が求められています。

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- たがいの人権を尊重し、差別のない職場づくりを実践しましょう。
- サークル活動や教養講座に参加するなど、勤労者福祉施設を積極的に活用し、余暇の充実、社会参画、資質の向上に努めましょう。
- 地元に就職するための合同就職説明会に積極的に参加しましょう。

みんなが働ける場所を見つけよう



策略 3

勤労者福祉の充実



- 福利厚生事業、労働環境整備の推進

現状

勤労者福祉施設を中心に、市民や勤労者の交流を促進とともに、サークル活動の場所の提供や教養講座等を開催しています。また、中小企業に対しては、「一般社団法人 甲賀湖南中小企業福利サービスセンター」が福利厚生を支援しています。

課題

社会参画の促進、青少年の健全な育成、女性の自立および労働生産性の向上のための継続した支援が必要です。

策略 4

企業内人権啓発の推進



- 企業内人権の細やかな啓発、研修の推進
- 企業の自発的な取組への支援

現状

市内の企業・事業所で組織する「湖南市企業・事業所人権啓発推進協議会」により、企業内におけるあらゆる人権問題について、企業自らが主体的に人権尊重の取組を推進しています。

課題

企業のC S Rに基づき、就職の機会均等に基づく適正な採用選考、就職困難者等の雇用、学卒者の進路保障、企業内へのあらゆる人権問題について企業の理解を促すために継続的な啓発や支援が必要です。

目標指標名	基準値 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)
甲賀ハローワークでの新規求人数	14,400 人	17,200 人

【 施策に関する個別計画 】 湖南市就労支援計画、人権擁護総合計画、男女共同参画アクション計画

 施策 1

魅力ある商業の推進



- 地域性に応じた土地利用の誘導
- 商業・サービス機能の集積・充実
- 地元商業団体との連携・支援

 施策 2

個性を生かした商店街の推進



- 個性ある商店街づくりへの支援
- 小規模事業者持続化および新規創業事業者への支援
- 事業承継、人材育成の支援
- 空き店舗や空き家の商業利用の推進
- ふるさと納税制度を活用した販路開拓
- 地域商品券による地域振興の推進



「ここぴあ」店内

現状

既存の商店街や新規参入した大型店舗等、それぞれ商業形態の特性を踏まえ、湖南市商工会等の関係団体と連携して商業の振興に取り組んでいます。

課題

地域、商業者、関係機関との協働により、専門性と個性あふれる魅力ある商業振興を構想・計画し、自然や景観等の地域資源との調和を図りながら進めが必要です。

現状

大型店舗の参入が本市の雇用や販売額に貢献している一方で、既存商店の衰退が懸念されています。ふるさと納税制度を活用した販路開拓や地域商品券による地域振興を推進しています。

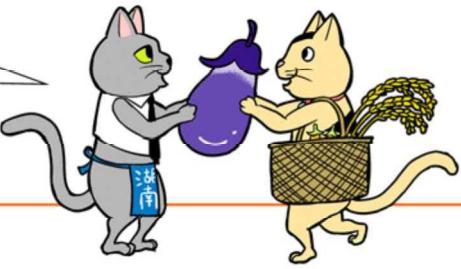
課題

大型店舗との共存を図りながら、既存商店街の活気を取り戻すためには、若者のチャレンジや創業への支援、イノベーション*の促進による経営の安定化、新規事業者の参入への支援が必要です。

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- 日々の暮らしにおいて、地元消費に心掛けましょう。
- 地域の個性ある商店を発見し、みんなに情報を発信しましょう。
- 地元での創業に努めましょう。また、創業を受け入れるチャレンジングなまちとして、事業者と積極的に関わりを持ちましょう。

売る人も買う人も
満足できるお店をつくろう



「HAT」



ふるさと納税返礼品（近江牛ロースステーキ）

目標指標名	基準値	目標値 (令和7年度)
「ここぴあ」の年間売上高	168 百万円	227 百万円

【施策に関する個別計画】湖南市産業振興ビジョン、湖南市都市計画マスターplan

 施策 1

**地域資源を活かした
観光・交流の創出**


- 市民、地域、関係団体との協働による観光資源の発掘、イベントの推進
- 体験型観光の推進
- 官民連携による宿泊施設の充実
- 観光ボランティア等の観光資源にかかる人材の育成
- 特産品・地場産品振興の推進
- 伝統工芸の振興支援
- 観光客のニーズに合わせたサービスの充実

 施策 2

観光情報の発信


- 公共施設や各種団体と連携した地域固有の観光情報発信の強化
- ホームページ・SNS*・アプリ*等インターネット媒体の積極的な活用
- 外国人観光客受入れのための情報環境の整備
- 市内および都市圏の観光情報発信拠点の活用
- 市内で開催されるイベント等の情報発信支援

現 状

本市には、国宝の建造物を持つ湖南三山をはじめとする数多くの歴史的遺産や「平松のウツクシマツ自生地」等の自然遺産、各種のイベントや伝統工芸等、多彩な観光資源があります。

課 題

観光収入や滞在時間の増加につなげるため、市民・事業者等が積極的に観光産業にかかり、市内外へ魅力を推奨したくなるしくみづくりや各観光資源等にかかる人を増やす取組を推進する必要があります。

現 状

イベントや四季等に応じた観光パンフレットの作成やホームページ・SNS*・観光アプリ*を通して、情報発信を行っています。また、都市圏の情報発信拠点でのパンフレットの設置や特産品販売を行っています。

課 題

魅力的な観光地としての認知度を高めるため、多様な手法を用いた効果的な情報戦略が求められています。

みんなで進める身近な S D G s の取組例

- 地域のイベントや祭事に積極的に参加しましょう。
- 観光客へのもてなし等の積極的な交流に努めましょう。
- 地元の伝統工芸に関心を持ち、その魅力にふれましょう。

天然記念物ウツクシマツ自生地や
湖南三山、東海道五十三次の石部宿等
まちの自然や歴史、文化で楽しんでもらおう



施策 3

観光ルートの整備



- 十二坊温泉ゆらら、湖南三山等を核とした歴史文化をつなぐ観光モデルコースの整備
- 市内三駅を中心とした観光アクセスの充実
- 観光アプリ*による情報の一元化・ネットワーク化の推進
- 広域観光の連携体制の強化

現 状

観光客の受入れ態勢の充実のため、地域や観光協会等との協働で観光資源の周辺環境の整備を進めるとともに、市内全域を観光地としたモデルコースの設定、観光案内看板の整備とともに、ハイキングマップ等を作成し、観光案内施設等に配置しています。

課 題

観光地の動線や世代を意識した見どころ等を分析し、それぞれの観光客の目線に合わせた観光ルートの設定が求められています。



湖南市十二坊トレイルラン*&ウォーク



十二坊温泉ゆらら露天風呂



十二坊温泉ゆらら

目標指標名	基準値	目標値
観光入込客数（暦年）	631,800 人	835,800 人

【施策に関する個別計画】湖南市産業振興ビジョン